

令和 6 年度

大井川用水を学ぶ視察会（実績）



相賀浄水場



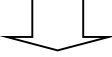
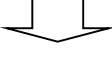
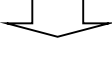
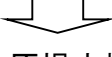
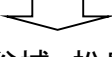

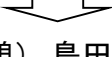
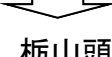
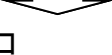
期日：令和 7 年 2 月 28 日（金）

場所：大井川下流域

主催：大井川の清流を守る研究協議会

令和6年度 大井川用水を学ぶ視察会 日程表

* 役場 7:30出発

日 時	令和7年2月28日(金)	8:40 集合 JR島田駅南口
8:30	島田駅 受付開始 (南口)	
		8:30~受付
8:50	島田駅南口出発	
		
9:10	島田市相賀 相賀浄水場(大井川広域水道企業団)	
		9:10~9:50
10:00	川口発電所・川口取水工	
		10:00~10:45
10:55	神座~横岡 大井川水路橋	
		10:55~11:25
11:45	(昼 食) ふじのくに茶の都ミュージアム カフェレストラン丸尾原	
		11:45~12:45
13:00	大代 牧之原揚水機場	
		13:00~13:40
13:55	島田市神谷城 松島分水工	
		13:55~14:15
14:25	菊川市富田 菊川頭首工	
		14:25~14:45
15:05	(トイレ休憩) 島田市 静岡空港	
		15:05~15:30
15:50	島田市 栃山頭首工	
		15:50~16:20
16:40	島田駅南口	

【参加者】

一般参加者:26名

(藤枝市7名、焼津市4名、島田市3名、川根本町2名、袋井市1名、菊川市1名、吉田町1名)

講師1人、事務局3人



相賀浄水場



相賀浄水場



川口発電所



大井川水路橋



牧之原揚水機場



牧之原揚水機場



令和6年度 大井川用水を学ぶ視察会に関する意見・感想について

○参加者数：26名

(藤枝市7名、焼津市4名、島田市3名、川根本町2名、
袋井市1名、菊川市1名、吉田町1名)

内、回答者数：19名

1 視察会開催について、どのような形で情報を得ましたか。

- ・各市町からの情報提供 12名
- ・新聞 6名
- ・友人や職場からの情報提供 1名

2 大井川の水利用の現状について知っていましたか。

- ① 知っていた 10名 (53%)
- ② 知らなかった 8名 (42%)
- ③ 関心がなかった 1名 (5%)

3 今回参加して、どのようなことを思いましたか。

- ・大井川上流で取水された水が下流に至る過程で電力、生活用水、農業・工業用水と多岐にわたって活用されていることがよく理解できた。(焼津市)
- ・牧之原排水機場では、牧之原台地での茶の生産が落ちていることを背景に農業用水の需要が減少していると伺った。農業(作物)の変化に伴い、今後、大井川の水の活用目的が少しずつ変わっていくのではないかと感じた。水量の需要に応じて、取水量を減らし表流水を増やしてほしい。(焼津市)
- ・大井川は他に類を見ないほど高度に利水が進んだ川であると思った。(島田市)
- ・島田市、牧之原市などはもとより、掛川市や袋井市に至るまで、大井川を水源とする水資源の恩恵を多大に享受していることについて知り、認識を深めることができた。(袋井市)
- ・こんなに良質な水がどこでも手にできる国は他にないと思います。だからこそ私たちは日本に住んでいる者として、また静岡の大井川流域に住んでいる者として、水の大切さをもっと学び使う時にも考える必要があると思います。(藤枝市)
- ・子供向け、学生向け、大人向けの視察会があって、その年代ごとに定期的に学んだり見学したりする仕組みがあれば水の重要性を小さい時から意識でき、再確認もできると思います。それが大井川や日本の川を守ることに繋がると考えます。(藤枝市)

- ・大井川の水の大切さを思い知りました。こんなにも様々な形で利用されているとは。通常見ることができない場所を丁寧に説明・見学させていただき感謝しています。(吉田町)

4 これから行政・流域住民は、どのようなことを行ったらよいと考えますか。(考え方なども含めて具体的に記入してください)

- ・今回のような視察会企画結果の写真や動画等をHP、SNS等にアップして広く県民に理解してもらうことも良いと思います。今回のアンケート集計についても集計方法を工夫してグラフ化するなど視覚に訴える方法が良いと思います。(焼津市)
- ・テレビやネットを通じて河川の状態の変化を流域住民に分かるように発信してもらいたい。(島田市)
- ・水を守るとはどういうことか。そのために出来ることしたいと流域に住んでいる皆が思い、行動に繋げるためには今回のような視察会は欠かせないと思いました。今後も継続し、拡大する方向で展開していただきたい。(焼津市)
- ・用水(水道、工業、農業)にはコストがかかっていることを知るべき。料金に対して理解が得られると思う。(焼津市)
- ・大井川の水の恩恵を受けている市町がこのような企画を積極的に行うべき。義務教育において大井川の水について学ぶ機会を持つようにする(藤枝市)

5 その他

- ・今回のような広範囲にわたって、それぞれ関係があるような事項については行政側から指点してもらえるとありがたいです。(焼津市)
- ・大井川中流域の発電所見学もお願いします。(藤枝市)